



Speedypac (スピーディーパック) (冷却封筒タイプ)



↑ スピーディーパック 5°C
(SpeedyPac™ 5° C)

製品概要

スピーディーパック 5°Cは、2～8°Cの温度管理が必要な血液製剤・ワクチン・医薬品・検体などを、安全かつ簡単に輸送できるPCM一体型の保冷メールパックです。PCM（相変化蓄冷材）を本体に内蔵しているため、追加の保冷材を使用することなく、シンプルな手順で保冷輸送を行うことができます。

保冷時間	最大72時間（冬季） 最大6時間（夏季）
保冷容量	全血1単位
保冷温度	2～8°C

品名	品番	大きさ	外装寸法 (mm) 横×縦×高さ	価格 (税抜)
スピーディーパック 5°C	Y12SI005	Medium	279×356×76	



スピーディーパック 5°C

【使い方】

1. 本体を冷凍

スピーディーパック 5°C本体を $-21 \pm 5^{\circ}\text{C}$ の冷凍庫で48時間以上冷却する。

2. 冷蔵庫で温度調整（コンディショニング）

冷凍した本体を $5 \pm 3^{\circ}\text{C}$ の冷蔵庫へ移し、9～36時間保管する。
この工程により、PCM（相変化蓄冷材）が適切な状態となり、2～8°Cの保冷性能を発揮する。

3. 輸送品を温度調整

輸送する血液製剤や医薬品などを、 $5 \pm 3^{\circ}\text{C}$ で24時間以上保管し、あらかじめ適切な温度に調整する。

4. 製品を収納

温度調整した輸送品を、スピーディーパック 5°Cの収納スペース中央に収納する。

5. 封を閉じて輸送

粘着シールをしっかりと閉じ、速やかに輸送を開始する。



↑ スピーディーパック 5°C
(SpeedyPac™ 5° C)



スピーディーパック 5℃

① Outer Polymer Layer (外側ポリマー層)

一番外側の層です。

- 耐久性のあるポリマー（樹脂）素材
 - 防水性・耐摩耗性を備える
 - 輸送時に内部を保護する
- いわば**封筒の外装**になります。



② Flexible Insulation (柔軟断熱材)

次の層は断熱材です。

役割は

- 外気温の影響を受けにくくする
 - 内部の温度変化を抑える
 - PCMの性能を最大限に引き出す
- 一般的な発泡スチロールの役割を、**薄く柔軟な素材**で実現しています。



③ Flexible PCM Mat (柔軟PCMマット)

ここが一番重要な部分です。

PCM (Phase Change Material: 相変化蓄冷材) が入っています。

このPCMは

- 約5℃付近で温度を維持
- 冷えすぎを防ぐ
- 長時間一定温度を保持する

という役割があります。

一般的な保冷剤より温度変化が穏やかなのが特徴です。



④ 収納スペース (Payload Area)

図では青い袋状になっている部分です。

ここに

- 血液製剤、ワクチン、医薬品、検体
- などを収納します。

商品は上下からPCMマットで挟まれる構造になっています。

